

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	市制施行50周年記念第九演奏会事業			会計	款	項目	大事	小事
				01	10	05	01	05
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課			
施策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成		主管課長	恩田 一成			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民全般	意図	流山市制施行50周年を記念し、市民公募による合唱団を組織し、市内の交響楽団の演奏で、第九演奏会を実施した。市民主体の演奏会を通じて文化芸術の振興を図る。
事業内容	流山市制施行50周年記念事業として、キッコーマンアリーナで流山市制施行50周年記念第九演奏会実行委員会の主催で、市民公募による合唱と市内の交響楽団の演奏により第九演奏会を実施した。実施に際し平成29年度コミュニティ助成事業の地域の芸術環境づくり助成事業の助成金の交付を受けた。			
事業開始から現在までの状況変化	実行委員会による打ち合わせ会議により練習スケジュールを立て、約6月間の練習期間を経て、平成29年12月17日にキッコーマンアリーナで開催した。会場への入場は事前にチケットを販売して対応した。当日会場ではアンケートを実施した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	入場者数			1838	人	↑↑↑	
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） チケットは予定の販売数を達成した。たくさんの市民の皆さまに入場していただき、盛況のうちに演奏会を終了した。当日、実施したアンケートにより貴重な意見を聞くことができた。		
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)				4,513,600				
事業費(b)(円)				2,500,000				
うち一般財源				2,500,000				
職員給与費(c)(円)				2,013,600				
人役・職員(人)				0.30				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	VII 終了（事業を終了すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	新規事業により記載なし	③取組の課題	広く文化芸術を振興する必要がある。
②今年度(H29)に実施した取組	新規事業により記載なし	④今後(H30以降)の改善計画	流山市制施行記念事業として、今後の同様な事業の参考とする。